

ゆいまわることが大切になっていること

技術者として 常に最善を

個人としても企業としても、技術を磨き続ける。
確かな技術と知識があるから、自信を持って
クライアントに選択肢を提示できます。

クライアント 中心

自分がどうしたいかではなく、先生や
保護者にとって何がベストかを常に考える。
専門家が中心ではなく、先生と家族が中心です。

選択の尊重

クライアントが安心して選択できることを支え、
その選択を尊重します。
選んだことへの自信が、次の一歩を生み出します。

沖縄での活動実績

保育所等訪問支援事業に加え
沖縄県内5自治体から委託を受け
保育園から中学校を訪問しています。

保育所等訪問支援事業（福祉サービス）

16市町村 200回/月間

学校訪問委託事業（市町村委託事業）

5市町村 49ヶ所
期間：2025年3月～2026年4月



仲間の著書書影（出版：クリエイツかもがわ）

これまでの活動や実績
学校作業療法について
本社サイトで詳しく
紹介しています



YUIMAWARU株式会社
代表取締役・作業療法士

仲間 知穂 なかま ちほ

沿革

2009年
ボランティアで学校作業療法開始

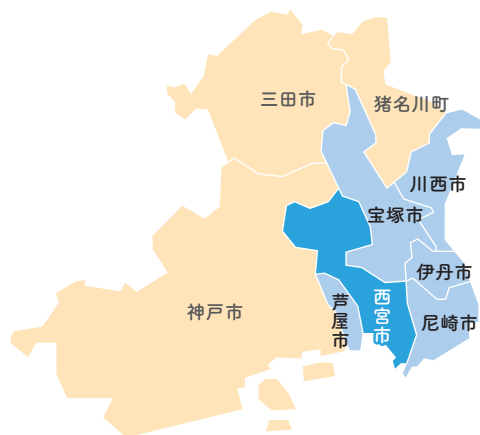
2016年
法人化、行政との連携開始

2020年
こどもセンターゆいまわる
（沖縄県南風原町）

2024年
YUIMAWARU KANSAI
（兵庫県西宮市）

2026年
ゆいまわるSHONAN
（神奈川県鎌倉市）

訪問エリア



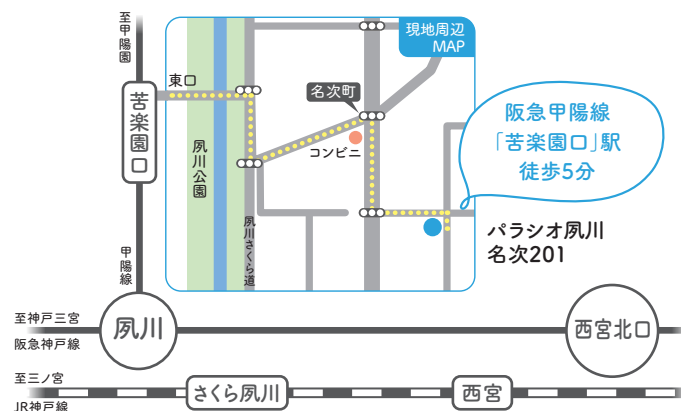
現在の主な訪問エリア

西宮市

近隣の川西市・伊丹市・
宝塚市・芦屋市
などもご相談に応じます。



アクセス



YUIMAWARU株式会社 関西事業本部
YUIMAWARU KANSAI
こどもセンターゆいまわる

〒662-0024 兵庫県西宮市名次町4丁目22

パサシオ夙川名次201

TEL 0798-61-7130

FAX 098-901-4415

✉ kansai@yuimawaru.co.jp

お気軽に
お問い合わせください



「届けたい教育」を
みんなに

作業療法士の
学校訪問支援
（保育所等訪問支援）

先生と親と一緒に、教室から考える
「やりたいこと」からデザインする



YUIMAWARU KANSAI
こどもセンターゆいまわる

ゆいまわりの強み

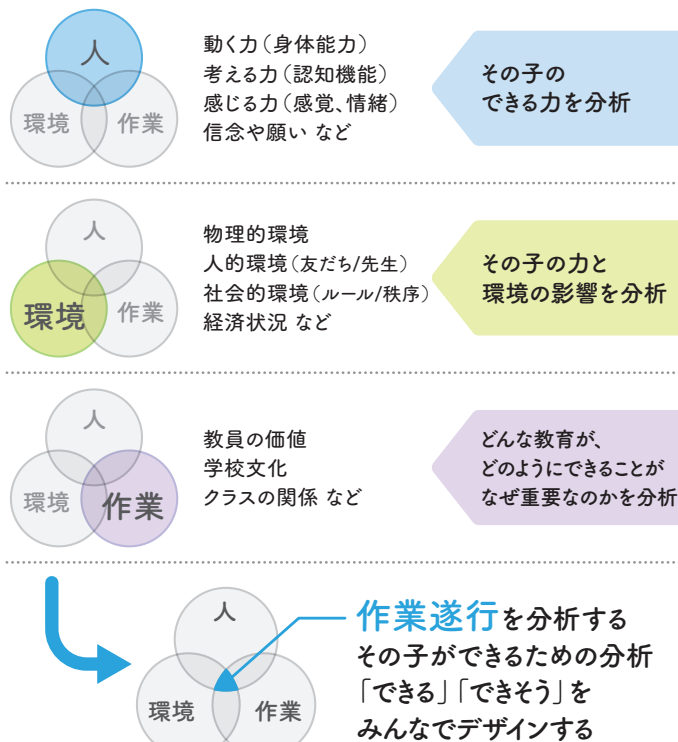


問題解決ではなく、「届けたい教育」に焦点を当てる



なぜ作業療法士なの？

作業療法士は以下の視点で分析する技術を持っています。



作業遂行が出来ている＝「届けたい教育」が届いている

よくあるご質問

どんな子どもが対象ですか？

保育所、幼稚園や認定こども園、小中学校、特別支援学校、学童などで集団生活を送るお子さま(0～18歳)で、受給者証をお持ちの方はどなたでもご利用可能です。医学的診断や障害者手帳の有無は問いません。

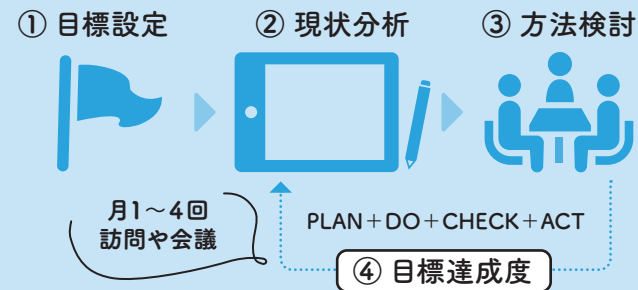
受給者証はすでにありますが手続きは必要ですか？

児童発達支援や放課後等デイサービス利用と同じ受給者証を使用しますが、保育所等訪問支援のための支給決定を受けるための手続きが必要です。

費用はどれくらいかかりますか？

福祉サービスのため、利用料金は原則「1割負担」です。世帯年収によって上限金額が変わりますので、詳しくは個別に行政までお問い合わせください。

ゆいまわりの学校作業療法の流れ



子どもが集団に楽しく参加できるようになったら卒業！

卒業のある福祉

(沖縄では卒業までに必要な期間＝平均13か月間)

お申込みの流れ

まずはお気軽に私たちへお問い合わせください

担当:土屋 0798-61-7130 ✉kansai@yuimawaru.co.jp

相談支援専門員に相談
通所受給者証の申請・取得

私たちが学校へ訪問し、
「届けたい教育」に
焦点を当てます

ゆいまわりの顔合わせ
(場所は相談に応じます)
ゆいまわりの面談、契約

ご利用開始

園や学校の訪問
チーム会議

地域連携会議
継続的な情報共有



奥川 純子
児童発達支援
管理責任者
作業療法士



土屋 左弥子
責任者
作業療法士
公認心理師

